神奈川県央エリアの産業と企業

神奈川県央地域は首都東京に比較的近いこともあり、自動車や電子部品関連の工場や研究機関などが数多く立地。高度な技術、妥協を許さない製品へのこだわりが代名詞である「日本のモノづくり」を支えてきた。一方で、中央を一級河川の相模川が流れ、北西部は丹沢山地が広がるなど、自然が多く残る地域でもある。昨今の円高基調や、生産現場の海外移転などによって、日本のモノづくりが問われているが、企業は異業種連携や大学などを巻き込んだ取り組みを実施することで、活路を見いだそうとしている。また、行政も企業の持つ技術・技能をさらに伸ばすための方策に力を注いでいる。

道路網の整備　好機に

企業誘致策相次ぐ

圏央道で利便性向上

県央地域の経済や物流を支える道路として期待されている「さがみ縦貫道路」。同道路は首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の一部を構成する。2010年2月に海老名ジャンクション（JCT）―海老名インターチェンジ（IC）間が開業しているが、12年度には相模原ICまで開通する予定。部分開通とは言え、主要道路の渋滞解消が見込まれ、スムーズな物流にも役立つ。

道路網の整備を好機に、海老名市は企業誘致を強化。10年9月に作成したマスタープラン（基本計画）で、市内にある2カ所の市街化調整区域を「産業・流通拠点の形成」地区として位置づけた。今後、行政による線引き見直しを経て、工場や物流倉庫などを誘致。地元産業の活性化につなげる。

また、綾瀬市は12年度から企業立地を促進するための「企業立地奨励助成事業」に着手。同事業は「企業立地奨励金」「雇用助成金」などからなる。企業立地奨励金は、投下資本額の10分の1相当額で、3000万円を限度として交付する。雇用奨励金は立地に伴い、新規で従業員を一人以上雇用した場合、600万円を限度に、一人につき20万円を交付する。

オンリーワン技術

神奈川県海老名市、同座間市、同綾瀬市、同大和市の県央地域4市と、各商工会議所、商工会が主催し、4市のモノづくり企業44社が自慢の技術・製品を出展した「第3回県央ものづくり交流会」が、2月16日に海老名市の海老名市民ギャラリーで開かれた。今回から大和市が参加。各企業のオンリーワン技術が数多く展示されることもあり、年を追うごとに規模、存在感を増す交流会となっている。

合成樹脂製品の製造・加工などを手がける城南樹脂工業（神奈川県座間市、沢田光喜社長）は、レーザー加工機による樹脂の切断事例などを展示。その一つが都道府県境を切断した、日本地図パズル。今回は加工事例としての試作にすぎないが、小学生の教育教材としての将来性も豊か。担当の営業部福田政也主任は「身近なものを通じて、当社の持つ技術の高さを感じてくれれば」と期待を込めた。

また、当日は日本貿易振興機構（ジェトロ）横浜貿易情報センター所長の石井淳子氏が「中小企業の海外展開について」と題したミニセミナーを、イドム社長の小出宗昭氏が「強みを活かせ！～ものづくりの生き残り戦略～」と題した特別講演をそれぞれ実施。会場では、中小企業経営者らが真剣な表情でメモを取る姿が見られた。

モノづくり企業が自慢の技術・製品を出展した「県央ものづくり交流会」（2月16日、海老名市）

セラリカNODA

農薬フリーワックス「Fシリーズ」新発売

セラリカNODAは、今年創業百八十周年を迎える老舗ワックスメーカー。農薬フリーワックス「Fシリーズ」を10月より新発売。厚生労働省認定機関で約三百種の農薬検査を行い、検出限界以下を実現した。今話題となっている遅効性農薬によるミツバチの世界的な減少をくい止め、環境を向上させる製品を目標とする。

高精製のミツロウ、コメヌカロウ、モクロウの3種類がある。いずれも医薬、化粧品、食品向けなど、特に高い安全性を求められる用途に最適。ISO14001の本年の環境目標においても、特に農薬フリーミツロウの売上達成を一番にしている。

農薬フリーの「コメヌカロウ」「ミツロウ」「モクロウ」

オーネックス

熱処理技術の総合デパート

オーネックスは、1951年創業の熱処理専業メーカー。蓄積された技術は浸炭熱処理を中心に真空熱処理、高周波熱処理、窒化熱処理、セラミックコーティングなど、幅広い熱処理技術の総合デパートとして業界をリードする。

雰囲気熱処理の制御技術では、浸炭処理や窒化処理において最先端の技術を導入しレベルアップを図っている。

同社の特徴のひとつである大型品の熱処理技術では、半世紀以上のノウハウに裏付けられた低歪熱処理などの高い技術力を持ち、他社の追随を許さないと同時に国内のほか海外からも高く評価されている。

導入したガス窒化炉

トープラ

ハイテン鋼板向けタッピンねじ

トープラは、ハイテンション鋼板（980MPa級）に自ら「めねじ」を成形しながら締結できるハイテン鋼板向けタッピンねじ「ストロンタイト」を開発した。

自動車業界向けの適用を検討しており、すでに一部ユーザーとともに評価を行っている。

本製品は材料、熱処理条件をハイテン鋼板専用に最適化することでプレスによる加工硬化した打ち抜き穴に対し、ねじ山が大きく変形することなくねじ込むことが可能となった。また、先端部を含めたねじ部形状を最適化することで、さまざまな板厚のねじ込み部材にも適用が可能となり、タッピンねじに必要な締結作業性においても優れた特性となっている。

タッピンねじ「ストロンタイト」

国本精機

技術生かし角モノ形状品も

国本精機は1984年に設立した樹脂製歯車の成型メーカー。金型からの一貫生産で多品種小ロットからでも対応する。生産拠点は厚木市の本社工場のほか長野県と中国広東省の2工場がある。

金型の製造は本社工場が担当する。熟練した技術者が設計から加工まで受け持ち、製品の命である金型の完成度を引き上げている。特に精度にこだわる精密歯車は大手OAメーカーからの信頼も厚い。

精密歯車を得意とする同社だが、近年では顧客の要望から歯車のほか「角モノ形状品」の成型も手がけるようになった。精度の高い歯車づくりの実績からの成果で、同社も積極的に応える方針だ。

樹脂製の精密歯車

秦野精密

2.5次元的プレス成形可能

秦野精密の本社工場は県央西部丹沢山塊の麓、秦野市に位置している。同社は精密打ち抜き（FB）加工のメーカーとして1978年に創業し、自動車の駐車ブレーキ部品や、カバー、フランジ、ドアロック部品などを生産している。

同社の特徴は、精密打ち抜きと冷間鍛造を組み合わせた複合加工で、外周や内径はきれいなせん断面を持ち、押し出しやツブシなどがある2・5次元的な製品のプレス成形が可能なことである。これにより、顧客は工程削減が可能となり、ときには大幅なコストダウンが期待できる。

そのほか国内の生産拠点として、愛知県、鹿児島県の2工場、海外拠点では、タイとフィリピンがある。

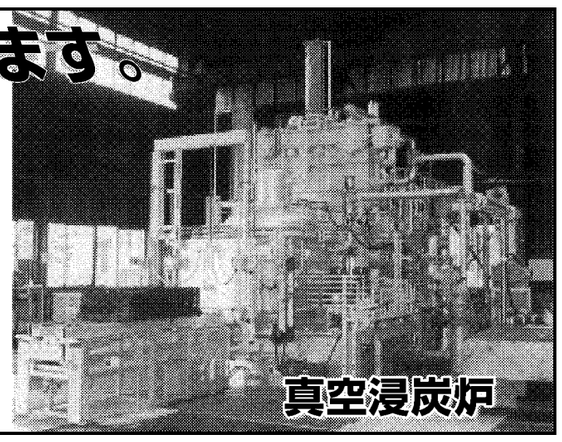
FB加工で成形した金属部品

おかげさまで180年

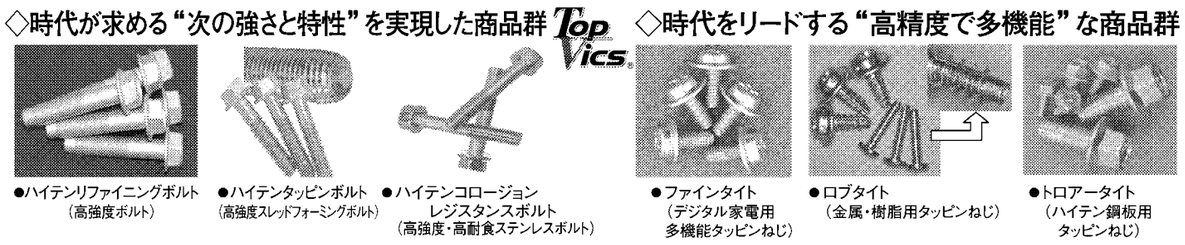
生命ロウ=セラリカは人類と共に何千年単位の歴史を持っております。
それに較べれば、僅かかもしれませんが、19世紀から21世紀の三世紀にわたって
皆様へ180年も愛され続けたことに誇りを持ち、心より感謝申し上げます。

SINCE 1832
株式会社セラリカNODA
〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津7202
TEL：046(285)1265　FAX：046(286)2800
URL=http://www.ceraricanoda.com

熱い心で未来を創造します。
"低歪みの熱処理を！"
これが私たちの新しいテーマです。
●営業品目●
1.浸炭焼入焼戻処理　4.高周波焼入
2.真空熱処理　5.コーティング
3.ガス窒化、ガス軟窒化処理　6.ショットピーニング
ONEX 株式会社オーネックス
〒243-8654　神奈川県厚木市上依知3012−3
TEL(0462)85−0600　FAX(0462)86−2818



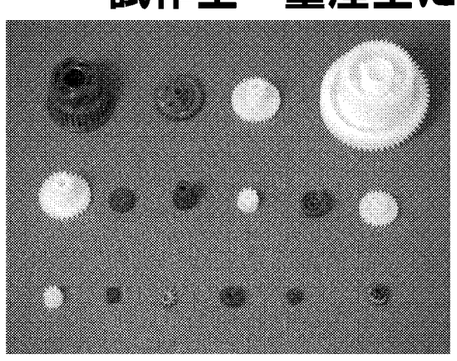
テクノロジーの核を担う ～トープラオリジナル開発商品～
◇時代が求める"次の強さと特性"を実現した商品群 Top Vics
◇時代をリードする"高精度で多機能"な商品群



●ハイテンリファイニングボルト（高強度ボルト）
●ハイテンタッピンボルト（高強度スレッドフォーミングボルト）
●ハイテンコロージョンレジスタンスボルト（高強度・高耐食ステンレスボルト）
●ファインタイト（デジタル家電用多機能タッピンねじ）
●ロブタイト（金属・樹脂用タッピンねじ）
●トロアータイト（ハイテン鋼板用タッピンねじ）

株式会社トープラ TOPURA CO.,LTD.
本社 秦野事業所：神奈川県秦野市曽屋201
TEL 0463-82-2711　FAX 0463-83-4877
http://www.topura.co.jp

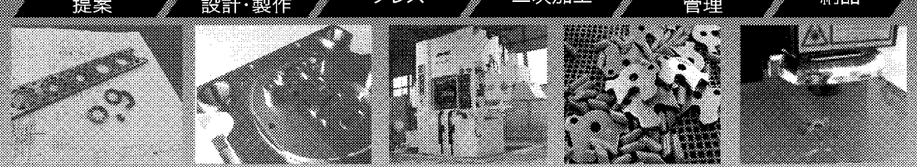
小径簡易金型に依り、コンパクトに歯車、形状物を製作
試作型・量産型に場所を取らず素早く対応可能。



● ハガキの大きさより小さいのに
平ギヤφ70 ハスバギヤφ40 形状物70□迄可能。
● 型置きスペースは1/10程度に。
● 型重量7.5kg以内なので、成形機装着は片手でOK。
ご連絡いただければ資料送付致します。

株式会社 国本精機 KUNIMOTO SEIKI
本社工場：〒243-0213
神奈川県厚木市飯山2490－1
URL:http://www.kunimotoseiki.co.jp
Tel 046-250-0766(代)
Fax 046-250-0781
担当 宮崎

Fine Forming加工で創る
ファインブランキング[FB] からファインフォーミング[FF]へ
ファインブランキング(FB)をコア技術として、冷間鍛造の要素を取り入れた
ファインフォーミング(FF)加工にて生産した製品をお客様のもとへお届けします。
多品種少量生産に対応、神奈川、愛知、鹿児島、タイ、フィリピンに拠点あり。
検討提案 → 金型設計・製作 → プレス → 二次加工 → 品質管理 → 納品



株式会社 秦野精密
本社：神奈川県秦野市平沢183-7　TEL:0463-84-1211/FAX:0463-84-1215
豊橋：愛知県豊橋市大脇町字大脇ノ谷32-10　TEL:0532-65-6160/FAX:0532-65-6161
薩摩：鹿児島県薩摩郡さつま町12315　TEL:0996-57-0266/FAX:0996-57-0953
URL：http://www.hatanoseimitsu.co.jp